

震動台活用による建造物の耐震性向上



実大三次元震動破壊実験施設（E - ディフェンス）全景

木造建物実験



既存不適格木造建物補強(右側)・無補強(左側)実験
(築30年の一般的な2階建て木造軸組構法住宅2棟を選現地から移築し実験)



都市型の伝統構法木造住宅である京町家の実大振動実験
新築京町家試験体(左側) 移築(築70年)京町家試験体(右側)

鉄筋コンクリート建物実験



連層耐震壁を有するフレーム構造・鉄筋コンクリート建物実験
(1970年代建設を想定した設計平面:12×17m(2×3スパン)、総高さ16m、総重量約950tf)

地盤・基礎実験



大型せん断土槽（高さ 6.5m、直径 8m）による水平地盤における杭基礎の実験



直方体剛体土槽（長さ 16m、幅 4m、高さ 4.5m）側方流動に伴う護岸とその背後杭基礎の実験

